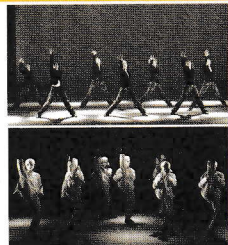


stage



ということ、ダンスWAG2年ぶりの「Live「CARAVAN」」やっぱり良い席で観ないとダメだよねエと、連れの女のこ(後述)と開場15分前に行ったのさ。ああ行きましたとも。

見慣れた公会堂の建物が近付くにつれて、私の小さな胸に不安がちらりほらり。

「ねエ、あの行列、まさか……」「知りませんよ、私初めてなんですから」

その列は公会堂の前まで連なっている。文化ホールの入口からだとすれば、ゆうに100mは続いていることになる。なにやら胸騒ぎ。さらに近付く。予感は的中した。

入場まで待たされること数分。場内は当然人波に溢れ、良い席どころか上手奥にやっと空席を見つけた、なんとか腰をおろす始末。壁

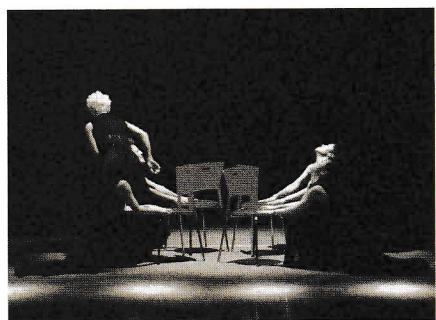
の時計を見れば6時32分。少々早めに開場したとはいえ、定時2分後でフルハウス。混むことは予想していたが、まさかここまでとは。確かに2年ぶりの「Live」ではある。待ちこがれたファンも多かろう。しかし2Dayさだ。初日、しかも開場直後でこの状態ならば次回

は公会堂ホールか? いや、動員はともかく、倍以上も違う空間を限られたメンバーで踊るのは、難しいものがあるんじゃないかしら

ん? などと余計なお世話に気を揉んでいたら、ガハハの大音声と共に演劇家↓漢↓木村勝一大兄が登場(彼は出演の木村朝子嬢の実兄でもある)。隣の空席に腰を降ろし、野獸(木村氏 美女(後述) 地味な小市民(私)が開演を待つ。やがて、幕が開く。

作品の内容に関しては、ここでは触れまい。何度かWAGのダンス評を書かせて載っているのだが、いずれもその凄さ(?)の百万分の

筆力不足とゆーことはおいてね)今回も資料映像用DVDを受け取ったのだが、いくつかの確認を済ませた後、観ることをやめてしまった。とてもじゃないが、



ただか30inのモニターの中に、WAGのダンスが収まり切れる苦もない。それらは文字通りWAGの「Live」な訳で、その場に居合わせた者にのみ許される至福の利那であるからだ。

と、読者を突き放してしまうのも大人げないので、ちよつぱり当日の模様も……。

今回、特に印象に残っているのが「白いマスクのダンス」と「赤いチェアのダンス」(と勝手に命名)2作品に関して。

「白い……」は全身白装束白マスクの没個性7名からなる作品。身長も体型も違う筈なのに、いつの間にか誰が誰やら判らなくなってしまう、ある意味トリッキーなダンス。コミカルな動きと、収束

演劇空間スペースベン

「やつら馬車は行く」

—Dance WAG Live2005 CARAVAN—

＜文＞BeFM LiveFishBone パンナリティー・しもさき博＜

と拡散、モダンテイストが溢れる逸品(この作品に限らず、今回の公演にはモダンダンス的要素が多く感じられた気がする)。「赤い……」のキーワードは、ずばり「いなり寿司」。そうです、当日来場いただいた皆様、あの時の閃光は「お稱荷さん」だったのです。(ほらね、観てない人には何のことか判らないでしょ? だから生で観なきゃダメよ)

この2作品に限らず、客席は集中し弛緩し、そして笑い転げる。木村大兄曰く「絶対バカだろ、こいつら!」(これは確実な誉め言葉)2X歳・独身美女(後述)は「映画よりもコンサートよりもエキサイティング!」そーだろ?

訊けばWAGは、この作品を持ち旅に出るらしい(スケジュール等ははまだ未定とのこと)。このパ



ワーはどこから出てくるんだ? 壊れない程度に無茶してね、もう。公演前、主宰・沼尾みやこからの手紙には「私達、ポロ馬車ですのから」とあった。何をいう、貴女達のCARAVANは、まさに動き始めたばかりではないか。大丈夫だよ、非常食のいなり寿司もあるし……。

11月 Friday Amusement Negative Shop

■11月4日(第613回) ひま人~DJ編~ 構成・出演:田中勉

■11月11日(第614回) 青森県民文化祭参加作品公開リハ 陽なたと陽かげ~三浦哲郎の世界~ 企画:テアトロbe

■11月18日(第615回) 未定

■11月25日(第616回) 未定

○FANS番外編 青森県民文化祭参加作品『陽なたと陽かげ~三浦哲郎の世界~』

■上演作品:「マヤ」「あまやどり」「かけおち」

■出演:安達良春、木根寿恵、田中勉

■11月12日(土)19:30開演 ■11月13日(日)14:00・16:00開演

■会場:スペースベン ■入場料:一般/1,000円 高校生以下/500円

※当日券は200円増 ■企画:テアトロbe

※特別番組以外全て午後7時30分~、料金/一般500円 高校生以下100円 ※料金改定しました! 高校生以下は、特別番組以外100円でご覧いただけます。チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認ください。

tsutomu_tanaka ☎070-5095-2028

スペースベンHPアドレス <http://spaceben.com/>

Eメールアドレス owner@spaceben.com

演劇空間 スペースベン 八戸市柏崎1-11-8 ☎0178-43-9876 FAX050-3588-8350